

(議長)

会議を再開いたします。

次に、まちづくり推進課所管の予算並びに関連議案について、一括、補足説明を求めます。

(議長)

まちづくり推進課長。

「まちづくり推進課長」(補足説明)

えーそれでは、あの一、まちづくり推進課所管の予算につきまして、予算資料によって説明させていただきます。

えー予算資料7ページをお開き下さい。えー、まちづくりは、広報と企画事務、統計、この3つの事務事業になってございます。

えー主要のところだけ、説明させていただきます。

まず、7ページ、中程、15番、16番です。広報編集、令和6年度は毎月26ページ、4,150部を12ヵ月配布する経費でございます。情報発信、んー情報収集発信強化については、主に町のホームページ管理とLINEの発信でございます。LINE登録者は、今現在3,037名となっております。

続いて30番になります。(んっ30番でいいんだっけ) えーと、北の江の島構想推進でございます。えー1,404、1,400、1,400、4万2千円を計上させていただきます。

うち、1,324万4千円が、北の江の島拠点施設整備に係る事業者選定支援業務委託費で、えーこれ、こちらに関しては、少し噛み砕いて説明させていただきます。

えー同施設の整備に向けて、一昨年基本構想、昨年に基本計画を策定しました。現在、それらの次の段階として、基本設計の策定と合わせ、拠点施設の整備と運営を民間のノウハウを活用して、トータル的にしていくと言った視点も重要となることから、民間活力導入調査業務を発注しているところです。

町としては、後段の調査を行った結果として、従来の発注方法と現在想定してるDBO方式を比較し、後者が経済的にも、或いは運営方法でも良いと判断した段階で、基本計画のスケジュールに、スケジュールに則りながら、年度内に設計から施工、運営までを担う企業体を公募し、決定する方針です。

その場合の支援業務に要する経費を当初予算で提案させていただきました。事業者の選定に向けたスケジュール、選定方法、参加資格要件などを整理し、公募に伴う町としての実施方針や町が民間事業者を求めるサービス水準を示した要求水準書を作、作成などに係る支援業務です。

本事業の業者選定は、通常、設計から運営終了までの企業体で構成して頂き、最長

で15年という長期の契約にも成り得ます。事業者から提案書の審査に当たる、うー支援や補助資料の作成支援を受けながら、選定事業者との間で、町が取り交わす基本協定書や契約書案の作成支援につきましても、弁護士との連携の下、業務を進めて頂くものでございます。

続いて8ページ、39番、エコー管理です。1, 123万6千円、計上させて頂きました。えー3月、3月末に施設完成、6月オープンに向けて準備を取り進めております。施設の維持管理費、費用等、おー1年目に必要なイベント企画費用となっております。

続いて40、40番、江差マース事業についてです。239、232万9千円でございます。えー、公共交通網の再編の一つとして、函館バス路線、館線・稲見線・木間内線が令和6年3月末をもって廃止となる見込みであり、同路線の廃止に伴い、町北部の大半が交通空白地になります。以上を考慮し、同路線の廃止に伴い、交通空白地となる町北部を対象範囲とする新たな交通サービス、北部乗り合いタクシーの運行を先行して開始するものです。運行形態としましては、えー鮎川町、朝日町、小黒部町、中網町、越前町に居住する住民に対し、対象に、利用者の自宅から江差高校及び道立江差病院までを利用者の配車予約に応じて、複数の利用者が乗り合い運行するので、当該運行については、町内のハイヤー事業者へ業務委託する想定です。

えー、予算説明は以上ですが、続きまして、議案96ページをお開き頂きたいと思っております。

こちら、議案第16号、江差町コミュニティプラザえさしの設置及び管理に関する条例の制定についてで、説明させて頂きます。

えー名称のとおり、今月末に竣工し、6月に供用開始を予定しているコミュニティプラザえさしの設置について、えーまた、使用料などを中心とした管理の基本的なものを定めるための条例を整備するものです。詳細については、割愛させて頂きます。説明は以上です。

(議長)

以上で、補足説明が終わりましたので、質疑を許します。

質疑希望ありませんか。

(「なし」の声、「質問あるよ」の声)

(議長)

室井議員。

「室井議員」

まあ、あの一、尾山課長さんにですね、うーんと、質疑する最後のチャンスかなーと思って。思いっきり質疑(笑)させて貰いたいです。

あの一課長ですね、私は、あの一、この件に関してはですよ、ね。大きく言えば、

考えてる事をね、応援するために、色々、提案して来たつもりであります。だからですね、私は、決して、重箱の隅突つつくような、そういうことは言わないけど、ね、今回選んだ計画の基本設計のコンサルの、非常に優秀な会社です。良く選べたなと、私は思ってます。だからですね、私は、今、江の島構想、これはまだ有るんですよ。ただ、先駆的に拠点施設として、今やるってことですから、そのことをきちっとね、あなたは今、3月で居なくなるけど、次のね、人にね、ちゃんと伝授していく。

それともう一つ。今、ラウンドアバウト、ねー、やる。ただの、ああゆうのだったら、止めた方がいい。やっぱり、江差らしいものをね、考えていく。そして、町民のね、理解を得る努力をしなければなんないんですよ。。そう言うことをね、もうベテラン中のベテランだから、自分が思ってるのを、やっぱり、町長、助役の顔を見れば言えない事もあると思うけど、この際、もう居なくなんだから、思い切ってね、考えてる事あったら、私の言う事に対して反論する事があったら反論してもいいし、考えてる事あったら考えてるなり、きちっと、まとめて、答弁して貰いたいと思います。以上。

「まちづくり推進課長」

まちづくり推進課長。

(議長)

まちづくり推進課長。

「まちづくり推進課長」

はい。えーと、室井議員は、あー、この北の江の島構想、当初から、えーまあ、うー、かもめ島では歴史的な背景があるんだと、ゆうところからの、あのう、ご提言が多かったなあとは、私も承知してます。えーと、今回まあ、民間活力導入調査をお願いしている業者、これから、えー色んな運営を、運営をしてくれそうな業者に対して、サウンディングってあの、あなただったらどうしますかと言う問いをします。それに関しては、例えば、かもめ島だとか、マリーナだとか、いにしえ街道、これらとどう接点を付けながら、その拠点、拠点施設を中心にですね、どう、こう結び付けながら、やって行くんだと、いうところを確認しながら、提案して頂く、そこでなってございます。

あの一今回の拠点施設、最後ではありませんから、これから、その、おー膨らまして行くという事は間違いございませんので、後ろの方にもしっかり繋いで行きたいと思ってます。

えー、ラウンドアバウトに関して、えー、実はあの一、おー、これがしっかりこう決定になった段階で、えー、町長、おー、と、おー、私、うちの課、或いは建設水道課と一緒にですね、函館開発建設部の方に、えー訪問しました。で、え、町長の方から、建設部長の方に、えー地域に相応しいラウンドアバウトって事で、依頼した経緯

ございます。

いずれにしても、お一、これから具体になって来ると思いますから、その辺は、しっかりこの、お一、詰めていきたいと、詰めて行くように、私が言うと無責任になるかもしれませんが、詰めるようには、後ろに繋いで行きますので、ご理解頂きたいと思います。以上です。

「室井議員」

はい。

(議長)

室井議員。

「室井議員」

えーとですね、再質問になる。今度、副町長。

今、非常にいい答弁しましたよ。ね。ちゃんと上は、尾山課長の答弁を担保して下さい、きちっと。いいですか。いい答弁だから、私はね、応援したいんだよ。ね、課長方考えてる答弁にね、足踏みすっからさー。私は、やるよー。どういう立場になっても。ちゃんと担保してね、忘れず。

あー私はずっと応援して来てるんだ。ね。重箱の隅突つつくような事はしてないんだよ。ね。今、国交省、いいですか、それから文化庁、ね、こういうことね、江差町がさ、何やって貰いたいんだ。ね、この歴史ある江差町のだよ、次に何かやってかないと、駄目になってしまうよ。そう言う事きちっとね、早く言って、副町長、あんたがやんなきゃ駄目なんだ。いいがい、答弁をして下さい。

(議長)

副町長。

「副町長」

えーと、尾山課長の答弁した内容は、町長も私も同じ方向でやってるって事、まず、あの一あらためて申し上げます。

それで今、室井議員の、私共伝えたい内容は、まさしく、まあ直球で言うと、開発建設部であったり、開発局であったり、いろんな国の機関含めて、色々と今、意向を政策過程の中で伝えております。それは、ラウンドアバウト然りでございますけども、そう言ったところも含めて、あの、まあ、申し訳ないですけども、ただ単に作ればいいって事では無くて、その奥深いところはですね、きちり、まあ水面下含めて、伝えてございますんで、あの、きっと室井議員は、そう言うところの関係機関との連携も調整もしっかりやれよと、こういう事だと思いますんで、意に、きちり対しながら、あの、これから向かって行くという形になっておりますんで、くれぐれも議会と

しても、後方支援含めてお願いしたいと、このように思っています。以上です。はい。

(議長)

よろしいですか。

質疑希望ありませんので、まちづくり推進課所管の予算並びに関連議案についての質疑を終わります。

(議長)

以上で、本日の日程は、全て終了いたしました。

本日は、これで散会します。

皆さん、大変お疲れ様でした。

散会 19 : 35